

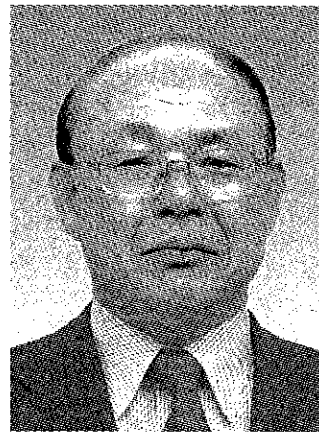
エアフィルター国内最
大手の日本無機は昨年10
月、ダイキン工業グルー
プに仲間入りした。空調
機事業の資産を活用する
ことで高機能フィルター
の販売力や開発力が強化
されるとともに、ダイキ
ン傘下でエアフィルター
世界2位の米アメリカン
・エアフィルター・イン
ターナショナル(AAF)
との連携によってグロー
バル展開が可能となる。
廣東道博社長は今後の成
長戦略を描くうえで「
ダイキングループに入
った意義は大きい」と相
乗効果に大きな期待を寄
せている。

■ 空調機の販
売網を活用
— ダイキン傘下とな

ダイキングループに仲間入り

日本無機

廣東 道博 社長に聞く



「当初は日本無機のフ
ランドを維持できるのか
といった不安があった
が、井上礼之会長とお会
いしM&Aに対する考え
方を聞いて大変感動し
た。相互補完で単独でな
し得なかった成長を目指
そうというところだ」
— 基本的な経営方針

った率直な感想は。

「3年前にアジアでナ
は。

相乗効果で成長めざす

エアフィルター

ンパーワンを目指すこと
を掲げたが、グループと
して世界ナンバーワンを
目指すことが可能になっ
た。これを契機として、
ものづくりや販売を見直
していく。今年度の行動
指針は『変革』とし、副
題は『グローバル化への
第1歩』とした」
— どんな相乗効果が
期待できますか。

「ダイキンの空調機の
販売ネットワークが生か
せる。ダイキンは最終顧
客をきちんとみているこ
とが市場で評価されてい
る。当社も全国約3万カ
所の空調機にエアフィル
ターを納めているが、顧
客の現場に密着した取り
組みを強化したい」
— AAFとの連携は。
「AAFはP&I(パ
ワー&インダストリア
ル)事業で大型発電設備
向けエアフィルターや装
置を手掛けているが、当
社独自のカスターピン用
フィルターが貢献でき
る。また、AAFは世界

に20カ所の生産拠点を持
ち、アジアでは液晶など
電子分野で相乗効果が期
待できる。お互いが工場
訪問するなど交流を始め
ており、共同購買などの
検討にも入っている」
— 重点市場は。
「当社は電子分野の高
性能フィルターを主力と
してきたが、世界同時不
況の影響で国内販売は減
少傾向にある。しかし、
環境解析技術による提案
力、ケミカル対策への評
価技術は世界に誇れるも
のがあり、今後はアジア
で高性能クリーンルーム
向けフィルターを拡販し

アジアの電 子分野に的

AAFと連携し世界展開

たい。また、ダイキンは
P T F E(フッ化エチ
レン)製材材を持ってお
り、ガラスの材との組み
合わせで低圧力損失など
の提案ができる」

製薬・食品 工場に展開

— 用途領域の拡大は
どうですか。
「製薬・食品工場向け
を狙いたい。コンタミネ
ーションを配慮したクリ
ーンブースや滅菌炉用の
高耐熱フィルターなどを
販売する。食品工場向け
にはフィルター内のカビ
発生を抑制する新製品を
開発した。このほか、環
境問題に対応した新製品
の発売も準備中だ」
(聞き手―風間彰太郎)